

# カミノトピックス

## 全員が心をひとつで

今回ご紹介するのは、昭和48年12月に設立、電力会社向け柱上用変圧器の外箱（製缶・溶射・塗装）、柱上用変圧器の部品、高圧カットアウトヒューズ、継柱鋼管等の現代社会では欠かすことのできない配電機器の専門的な部品を製造している、恵庭テクノパーク内にある『ダイホク工業株式会社』様です。

ダイホク工業様では溶接ロボットを用いて気密性の高い溶接加工や溶射ロボットを使用した防錆能力の優れた金属皮膜処理を行う溶射技術、自動化した塗装設備を用いた防錆能力に優れたカチオン電着塗装、最新鋭の塗装ロボットを使用した上塗塗装ラインを有し、道内唯一の電力用柱上用変圧器外箱の製缶・溶射・塗装一貫生産ラインを構築し、会社方針でもある、信頼と創造を経営理念とし、全員が心を一つにしてお客様から信用される品物を安くタイムリーに供給する事を心掛けているそうです。

また、品質面では「品質スパイラルアップ活動」を推進し日々品質向上に取組み、安全面では「安全最優先の徹底」、環境面ではISO14001を取得し、省エネ活動・廃棄物削減・化学物質使用量削減等に取り組む、社外での社会貢献活動にも力を注いでいます。また地元、近隣の高校の生徒を積極的に受入れ職業体験等（インターンシップ）で社会勉強する場を提供しているそうです。

今回、お話を伺ったことや日頃訪問させていただき感じることは、生産工程によって色々な部門があるのですが、1つの製品が出来上がるまでの溶接技術、溶射技術、塗装技術、それを管理する体制など、どれひとつ欠けても会社方針の「全員が心を一つにしてお客様から信用される品物を安くタイムリーに供給する事」が難しいのだと感じました。

談：民間 PC WingFour・坪井



工場外観



溶接ロボット



溶射ロボット



塗装ロボット

## 「環境フェア」に参加しました

10月23日（土）千歳市民文化センターにおいて千歳市主催の「環境フェア in chitose」が開催されました。千歳市内23の企業・団体が参加し、自社の環境への取り組みについての展示や、おえかきコーナーやエコクラフト、手回し発電体験などの実演・体験ブースもあり、子供から大人まで楽しめるものでした。

当日は「ちとせ消費者まつり 2010」と同時開催ということもあり、多くの市民の皆様に来場いただき各ブースでにぎわいを見せておりました。

当社も昨年に引き続き2回目の参加で、取扱商品の展示をしましたが、この秋より「北海道ECOネットワーク」に加盟し活動を始めており、今回展示させていただいた冷氣進入対策用マルチヒーターや、窓の結露・断熱対策用商品、酢で出来た消火器等は北海道ECOネットワークで扱っている商品です。

「北海道ECOネットワーク」とは北海道内の環境関連事業を行うメーカーや販社が一体となって、道内の企業・自治体にECO商品・環境商品を広く導入していただく為に結成された組織で、「省エネルギー」「CO2削減」「経費削減」「環境改善」等をテーマに各企業の実績に合わせ提案・導入・運用のお手伝いを行い、地球温暖化防止と企業活動の両立を目指し活動をしております。

私自身も各企業様の展示を拝見し、その取り組みを勉強させていただいたのと、エコクラフト工作でペンダントを作り、自然のものから「造る」という楽しさを体験したり、手回し発電体験では電気の無駄遣いはいけないと感じました。環境活動というと堅苦しく聞こえますが、一人ひとりの小さな活動があつまって大きな結果になるのではないかと思います。私も、お買い物はエコバック、お弁当はマイ箸使用。飲み物はなるべくマイ水筒にマイコップ。小さな活動ですが実践しています。

談：文教 PC SINKA・兼澤



ご家庭でできるEco対策商品を展示しました  
消火器は酢でできているしホディもかわいい

## 「フィールド制」って??

今年も残すところあと2ヶ月となり、受験生のいらっしゃるご家庭ではそろそろプレッシャーのかかりはじめる頃ではないでしょうか?

今回は、文系、理系、進学、就職など生徒の目的に応じた教科選択を可能にする「フィールド制」を2011年度から導入する千歳北陽高等学校(宮前邦夫校長)を紹介します。

フィールド制は道教委が06年度に「新たな高校教育に関する指針」の中で打ち出した特色ある普通科教育推進のための自由度の高い選択式の教育課程で、現在、道内で5校が導入しています。

初年度は「人間環境探求」「人文探求」「社会情報探求」の三つのフィールドを設定し、生徒が目的意識を持って自分の進路に合ったフィールドを選べるように指導するそうです。

それぞれのフィールドの違いは別表のとおりですが、同校はこれまで2年次から、進学、進学教養、ビジネス(就職)の3コースに分かれる選択制をとっていましたが、3年生になってから進路変更する生徒も多く、対応に課題を抱えていました。しかし、フィールド制の導入で学年が進むほど選択科目の割合を大きくし、進路変更に対応できるようにします。

宮前校長は、前任地の釧路北陽高校で、全道で初めてフィールド制を導入し、千歳北陽高に着任後も千歳科学技術大学との高大連携でeラーニングのシステムを整備されるなど様々な取り組みを積極的に進められています。

先日我が社にインターンシップ(職場体験)で来られた生徒さんからもそんな意識の高さがうかがえました。

当社も10月から新年度です。初心忘れるべからず!気持ちも新たに高校生たちに負けないように頑張ります。

談:文教PC SINKA・国府田

### \*人間環境探求・・・文理系進学希望者対象

理数系を中心とした通常科目に加え、環境と自然保護、観光とリサイクルなどのオリジナル科目が指定科目

### \*人文探求・・・文系進学希望者対象(文・法・外国語・福祉・保育など)

文系の通常科目のほか福祉(介護、保育)と手話など

### \*社会情報・・・就職・文系進学希望者対象(商・経営・経済)

簿記、情報処理、日本語表現など資格取得や実社会で必要とされる能力向上のための科目



インターンシップの生徒さんに修了証書をお渡します  
夢実現のために、勉強中のこと がんばれ!!

当社も10月より48期がスタートしました。  
今期はPC(プロフィットセンター)が変わりました。

・官庁PC・Eyes・・・主に官庁を担当します。

メンバー: 齊藤謙介、田中直保、高島裕宜、  
小泉百合子、山本いつみ

・民間PC・WingFour・・・主に民間を担当します。

メンバー: 坪井拓磨、岡田浩、柴田洋二、藤井和哉

・文教PC・SINKA・・・主に学校関係を担当します。

メンバー: 国府田英之、後藤和巳、満保誠治、  
兼澤志保

・EcoPC・E&E・・・Ecoについて担当します。

メンバー: 佐藤一俊

・業務PC・・・受付、経理などを担当します。

メンバー: 西道光昭、下畝唱子、高田幸恵、  
千葉恵美、瀧石恵里、二階堂美咲緒

それぞれのPCに分かれています。今後も社員一丸となり『顧客喜点』に邁進していきます。

また、11月より配送システムも変わります。  
ご不便、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、  
ご指導ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。

ちょっと早い初雪に、猛暑・残暑はいつの話やら。  
今年はどんな冬景色になるのでしょうか。

今回皆様にご提案するのは、  
「クリスマスには本物の生きたツリーで心豊かに過ごしてみませんか」

欧米では、一般的に生きたツリーを飾る習慣がありますが、広尾町の“とちサンタランドの会”では、十勝地方の豊かな自然のもと、クリスマスツリー用に苗木から7年の歳月をかけて育てています。

大きさも60~80cmの大きさがあります。  
生きたツリーだと、クリスマス後どのようにしたら良いか悩んでしまいますよね。

今回ご提案する「クリスマスツリー」は、皆さんとクリスマスをお過ごした後は、サンタランド周辺に植樹されます。

いわば「クリスマスツリーのレンタル」というところでしょうか。

本物の木の持つぬくもりを感じ、その後は北海道の美しい自然となり、地球を守ってくれる。

今年は、温かいクリスマスをお過ごしてみませんか。



**2010年 10月 30日 VOL. 64**

発行元: (株)カミノ

TEL: 0123-23-4255 / FAX: 0123-24-1381

e-mail: kamino@rose.ocn.ne.jp